



幼稚園の齒磨教練こ

桃園幼稚園の模範的設備

大阪齒科醫學士 高 安 光 三

齲齒が如何に幼兒、學童に惡影況を及ぼしてゐるか、茲に贅言を俟たないが、近時各學校、幼稚園に於ても口腔衛生的設備及會合が競つて唱へられ又其れが實現を見せてゐるのは誠に幼兒保健上否國民保健上から見ても結構な事である。

三月末には東京市に於ては市教育局會議室に於て、學校齒科醫師會が生れ出て、四月末には大阪に於て公會堂にて學校齒科衛生協會が産聲を擧げたのである。殊に五月七八九の三日間大阪兒童愛

護聯盟が「良き齒」の會を催し、多大の効果を擧げたのは周知の事である。

殊に大都市に於ては幼兒の齲齒の患率が増加し引續いて學童の口腔を犯し、疾患を激増せしめ、引いては頭腦を害し身體的のみならず精神上、學業成績迄其の惡影況を及ぼしてゐる。爲めに増々幼兒の死亡率を高めつつある。

大阪市に於ては大都市中乳幼兒死亡率は最高にして、出産千に對して、二百五十人以上を算して

ゐる。出産千人に對して一般死亡者は半分の五百人、其の半數は即ち十五歳以下の少兒であつて、其の五百人の死亡中又其の半數は滿一歳迄の乳兒の死亡數である。

概要すれば大阪全市民總死亡數の四分の一が乳兒である。

十五歳以下の花半開にして蕾花の中に枯れ果てて、行く事は悲慘と云つても此程悲慘なるものはなからう。

其の原因が第一位は先天性弱質、二位が消化器病であることを診る時消化力の二分の一を占めてゐる口腔内消化力の減退、換言すれば、齲齒の増加と、齒列の不正、口腔内疾患其の他口呼吸によりて起る消化力の激減が主要原因をなしてゐる事は否む事が出来ない。否事實である。

近時大阪市に於ては四名の衛生視學を置き且つ各學校に「囑託齒科」を置いても可」と云ふ令の出た

のは最も欣快とする所である。

既に早くより囑託齒科醫を置いてゐる西淀川區全體、又北區の濟美第二、東區の東雲、南區の育英、東區の汎愛校、其他數校に又齒科的設備をせるものに、徳風、汎愛、東雲の各校が既に其の効果を擧げてゐる。

されど齲齒等の口腔的疾患の豫防は小學校に於て始めては既に遲過ぎる感がある。

之は幼兒即ち幼稚園時代に於て始めて居らねば噓である。

近時幼稚園に於ても齒磨教練を各園爭つて競つて催されるのは誠に結構な事と思ふ。

齲齒が食物の乳酸醱酵と細菌とより造らるる事はミラー博士の化學細菌説で明かであり、且つ齲齒が口腔を清掃すると云ふ簡單なる事で豫防され得るのは殊に注意に値する。

齲齒は齒科醫で完全に防ぐ事も出来ねば、又口

腔衛生講演を聞いても癒るものでもない。要は各幼兒の注意即ち父母兄弟の正しき注意力によつて完全に豫防し得るのである。

我國文部省の學校衛生官たる吉田章信氏も『學校に於ける齲齒その他の口腔内疾患の豫防はやり様によつては完全に其の目的を達する事が出来る即ち口腔内の清潔操作である』とさへ言はれてゐるのを見ても明かである。

ライオン齒磨口腔衛生部が多大の犠牲を拂つて齒磨教練を絶叫し之が實施に莫大な費用を投じてゐるのは誠に尊い事業とせねばならぬ。

幼稚園に於て行ふ齒磨教練が多大の興味を引きつつ絶大の効果を齎らしてゐる事は之が指導に當る幼稚園の先生又立會はれる父兄母姉の驚嘆の辭を聞いても明かである。齒を磨くと云ふほんの子供だましの教練であるが、多數の子供が庭に並列してその教練を一齊に行ふと云ふ事は一生涯を通

じて又と無からうと信ずるので其の一事でさへも異常の興味を幼兒に與へつつあるのである。

齒刷子の正しい使用法及び其の磨き後の齒刷子の仕末であるが、之は教練後の齒刷子を熱湯で消毒し柱に釘を打つて掛けて置いて日光消毒をするのが便利であつてライオン萬歲齒刷子其他の柄の先端に穴が明けてあるのは之が爲めて全國の各學校の齒磨教練は總てこの齒刷子であるのは論を俟たないが、幼稚園の如く多數の兒童の教練後之を始末するに就て最も理想的と想つたのは大阪市東區桃園第一小學校幼稚園の齒刷子掛である。

本校々長の八木庄三郎氏は最もこの口腔衛生事業に理解を有する人格者であつて年に五回は口腔に關する講演、教練、映畫青年會等を催される、其の下には川合先生があり、衛生主任には福井先生があり幼稚園主事には熱心なる米山えん女史あり、且つ囑託齒科醫には後藤卯之輔氏あり。從來

に口腔衛生的運動を計畫されてゐるのであるが、八木校長指導の下に、米山女史考案の齒刷子掛は最も出来榮えもよく使用簡單に衛生的にて効果を挙げ得らるると信ずる。

先づ一枚の額面、兩面使用にて一面は一組兒童の齒刷子數だけに應じて齒刷子を狭み置く容れ物を附設して、其の下に名前をエナメルにて記入しあり男兒は藍色にて、女子は赤色にて記入しあり使用後熱氣消毒器の中に入れて消毒し、之を從に齒刷子掉しに入れ、日光乾燥を行ふもので、之の額面が數枚一ヶ所の柱に、取付けられ居り、恰も驛構内の主要事項讀み上げの柱の如く、一枚の日光消毒が済めば裏面を次に乾燥し、順次一順日光乾燥が終つたならば同布製の上覆を之に被せて塵垢の附着を許さない様にしてある。

之が最も理想的に且つ簡單に出来てゐるものと信じる。多くの幼稚園に於ても之の制を採りて以

つて兒童の健康を向上せしめて戴きたい。

最も他にも進歩せる理想的な様式のものもあらう、又改良して合理的に出来たものもあらうが、幼稚園其他に於て最も手輕な場所も大きくとらないよき方法と信づるのである。

他によろしき方法があれば御教示を乞ふ。他山の石にせばやと思ふからである。(をばり)

